



1



2



3

第59回

日本伝統 工芸展

The 59th
Japan Traditional
Art Crafts Exhibition

陶芸 / 染織 / 漆芸 / 金工 / 木竹工 / 人形 / 諸工芸



4

世界に誇る日本の工芸 人間国宝から新進気鋭の若手まで



5



6



7

平成25年

2月27日[水] - 3月17日[日]

会期中無休

開館時間 午前9時～午後5時(金曜日は午後7時まで)

*2月27日(水)は午前10時から *入館は閉館の30分前まで

◆主催 広島県立美術館 / NHK広島放送局 / 朝日新聞社 / (公社)日本工芸会 ◆後援 文化庁

◆入館料 一般 700円(500円) / 高・大学生 400円(200円) / 中学生以下無料

*()内は前売・団体料金、団体は20名以上

*前売券は広島県立美術館、広島市・呉市内の主なプレイガイド、画材店・画廊などで販売しています。

*学生券をお求めの際は学生証のご提示をお願いします。

*身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳及び戦傷病者手帳の所持者と介助者(1名まで)の当日料金は半額です。手帳をご提示ください。

*東日本大震災により避難して来られた方は無料です(美術館1階総合受付でお申し出ください)。

1 七宝箱「蛭舞う」 粟根仁志(広島県) 日本工芸会奨励賞 2 型絵染着物「秋草文」 釜我敏子 朝日新聞社賞

3 百合形花籃「綴」田辺小竹 日本工芸会新人賞 4 彫漆蒔繪蓋物「律」 藤田正堂 日本工芸会総裁賞

5 桐壺紙貼「空へ」青江桂子 日本工芸会奨励賞 6 接合せ菓子器「輝響」 岡本佳子 日本工芸会会長賞

7 Nerikomi Porcelain「Sparkle」 室伏英治 NHK会長賞



名勝「縮景園」とともに歩む アートの杜

広島県立美術館

Hiroshima Prefectural Art Museum

〒730-0014 広島市中区上幟町2-22

TEL(082)221-6246 FAX(082)223-1444

http://www1.hpam-unet.ocn.ne.jp/

日本伝統工芸展

陶芸 / 染織 / 漆芸 / 金工 / 木竹工 / 人形 / 諸工芸

世界に誇る日本の工芸 人間国宝から新進気鋭の若手まで

日本伝統工芸展は、日本の風土の中から生まれた世界に誇る工芸技術を、発展継承させることを目的に、昭和29年に創設されました。以来、その伝統をよく理解しながら一層技術を磨いて、今日の生活に即した新しいものを築き上げることを目標としています。第59回となる本展の広島展では、人間国宝(重要無形文化財保持者)から新進気鋭の若手まで、日本を代表する作家の作品330点を展示します。なお、広島県からは奨励賞受賞1名を含む13名の作家の作品が入選しています。

In 1954 this annual exhibition was established for the development and inheritance of Japanese art crafts traditions. Since then the aim of this exhibition has been the creation of new types of works suitable to the modern lifestyle while keeping traditions and improving techniques. This time at our museum, there are 330 pieces exhibited, classified into seven categories of ceramics, textiles, *urushi* (lacquer) work, metalwork, woodwork and bamboo work, dolls, and other work. These works were made by a broad spectrum of craftspeople from Living National Treasures (Holders of Important Intangible Cultural Property) to young and energetic artists who represent the Japanese art crafts world. Among these, there are 13 artists including one prize winner from Hiroshima Prefecture.



1. 乾漆朱塗蓋物「時のまにまに」 築地久弥 日本工芸会奨励賞
2. 光輪文黒器 浜岡満明 東京都知事賞
3. 錆黒味銅象嵌花器「心の海」 宮園士朗 文部科学大臣賞
4. 一位造小箆筒 角間泰憲 日本工芸会新人賞
5. 硝子絹糸紋鉢 安達征良 日本工芸会奨励賞
6. 神代樺拭漆流紋盛器 宮本貞治 日本工芸会保持者賞
7. 友禅訪問着「暁韻」 中井謙次 高松宮記念賞
8. 蒔絵瑠璃螺鈿寶石箱「光の道」 浅井康宏 日本工芸会新人賞
9. 袖裏白金彩鉢 古川拓郎 日本工芸会奨励賞

■ 講演会 (広島県立美術館友の会共催)

日時/3月2日(土)
13:30~15:00(開場13:00)

演題 「伝統工芸の源泉と現代」

講師 金子 賢治
・茨城県陶芸美術館館長
・多治見市美濃焼ミュージアム館長
・第59回日本伝統工芸展鑑査・審査委員

場所 地階講堂
*聴講無料、定員200名

■ ギャラリートーク

-日本工芸会正会員(出品作家)による分野別作品解説会-

3月1日(金)

11:00~ 菅坂 安子/七宝、広島県
17:30~ 岡本 佳子/金工、山口県
(第59回展日本工芸会奨励賞受賞)

3月2日(土)

11:00~ 金城 一國齋/漆芸、広島県

3月3日(日)

11:00~ 小林 良巳/陶芸、広島県

3月8日(金)

11:00~ 小林 利幸/木工、広島県
17:30~ 金城 一國齋/漆芸、広島県

3月9日(土)

11:00~ 井戸川 豊/陶芸、千葉県
(広島大学准教授)

3月10日(日)

11:00~ 栗根 仁志/七宝、広島県
(第59回展日本工芸会奨励賞受賞)

3月15日(金)

11:00~ 馬船 宏明/漆芸、広島県
17:30~ 福井 禎/染織、鳥取県

3月16日(土)

11:00~ 木村 芳郎/陶芸、広島県

所要時間 約40分 / 場所 3階企画展示室
*入館券が必要です。

■ よくわかる解説付き鑑賞会

-担当学芸員による、鑑賞の参考となるレクチャー-

日時/3月10日(日)

14:00~15:00(開場13:30)

場所 地階講堂

講師 宮本真希子(当館学芸員)

*聴講無料、定員200名

*参加者は団体料金で入館券を
購入できます。

各行事の所要時間は概ねの目安です。
都合により行事内容に変更が生じる場合が
あります。最新の情報は当館ホームページ
でご確認ください。

ワンコイン縮景園

本展入館券をご提示いただくと、一般、
大学生は100円で縮景園にご入園できます。



- JR広島駅より約1km
- 広島城より約400m
- 市内電車(「八丁堀」で乗り換え)
白鳥線で「縮景園前」下車約20m



名勝「縮景園」とともに歩む アートの杜
広島県立美術館
Hiroshima Prefectural Art Museum
〒730-0014 広島市中区上鞆町2-22
TEL(082)221-6246 FAX(082)223-1444
http://www1.hpam-unet.ocn.ne.jp/